

不撓不屈

普天間中学校だより
第7号
令和2年11月1日

教育目標

平凡を非凡に努め、不撓不屈の精神で何事にモ挑戦し、自己実現に向かつ生徒の育成

文化・スポーツで大躍進 心一つに歌声響く「煌」音楽発表会

11月に入り、一段と秋の深まりを感じる季節になりました。ここ沖縄でも朝夕は肌寒くなってきました。皆様お元気ですか？

さて、10月は子どもたちの文化・スポーツ両面での活躍が目覚ましく、普中学生の本領が発揮されました。これも、ひとえに保護者の皆様の我が子に対する深い愛情とご支援のお陰であることは言うまでもありません。また、学校・家庭・地域が連携協力して本校教育活動に参加したことも、子どもたちへの大きな励みになったと思います。皆様のご支援・ご協力に心より感謝します。

「煌」音楽発表会

11月7日(金)本校体育館において音楽発表会を開催しました。今年度は、コロナの影響で、できなくなる行事が多い中、保護者の皆様の前でクラスメイトと歌うことができて本当に良かったです。

保護者の皆様のご理解とご協力に感謝します。

各学年、各学級とも夏休み明けから、音楽の時間はもちろん、昼休みや放課後等を活用してこの日のために練習に取り組んできました。その甲斐あって、どの学年も、

どのクラスも最高の演奏でした。この行事を通して、学級の団結を強め、友情や絆がさらに深まったと思います。

お忙しい中、参観下さり、検温や消毒等コロナ対策のご協力を頂き、誠にありがとうございました。また、PTA役員及び一学期の皆様方には、駐車場係や受付等を丁寧に対応して頂き、大変お世話になりました。心から感謝とお礼を申し上げます。

地区駅伝競走大会

10月24日(土)、中頭地区中学校駅伝競走大会がうるま市海中道路を主会場に実施されました。結果は、男子2位、女子10位という予想よりも上位入賞を果たしました。また、男子は11月14日(土)に行われる県大会への出場権を獲得しました。

コロナ禍の中、約2か月間に渡る早朝練習や放課後の練習に多く



の生徒が参加したお陰で、本大会へ臨む気運が高められ、このような素晴らしい成績を残すことができたと思います。これまでの子ども達の頑張りと保護者の皆様のご理解とご協力の賜です。心から感謝いたします。

英語コンテスト

去る10月27日(火)、宜野湾市主催「英語ストーリーコンテスト」が行われ、本校から2年生の内村友菜さんが出場し、最優秀賞を獲得しました。ジェスチャーを交えた友菜さんの発表は、迫力があって素晴らしいものでした。この大会で最優秀賞に輝いた友菜さんには、副賞として来年度実施するアメリカ短期留学派遣への切符が与えられます。



小さな幸せ

「幸せ」とは何か特別なことが起きた時だけではなく、日々の暮らしの至るところに存在すると思っています。アメリカの心理学者、マーティン・セリグマンによると、人の幸せは5つの種類に分け

られるそうです。

1つめは「達成」です。夢が叶った時、願いが成就した時に感じる気持ちです。2つめは「快楽」です。美味しいモノを食べた時に幸せになります。他にも素敵な人やモノ、場所に出会った時も幸せな気持ちになります。これは「幸せホルモン」の1つ、『ドーパミン』が出されるからだそうです。3つめは「良好な人間関係」です。「一緒にいて楽しいなあ」、「この人といると落ち着くなあ、いつも笑っていられるなあ」といったように、自分にとって心地よい人がいると心が穏やかになります。4つめは「意味合い」です。仕事も含め、自分がやっていることが誰かのためになっているか？ どんどこで貢献できているのか？を感じるこの幸せです。自分がしたことで相手が喜んでくれた時、嬉しいです。言い換えれば、自分の存在価値を感じたときです。最後、5つめは「没頭」です。自分が苦手なこと、つまらないと感じることは、時間が過ぎるのが遅く感じます。逆に、そのことに夢中になる、没頭している時は「エッ！もうこんな時間！」と早く感じます。人生の中で、没頭している時間が長ければ長いほど、幸せの大きさも変わってくるのだそうです。

※日常生活の中で「小さな幸せ」を大切にしたいですね。(校長)

(二ツツ放送)羽田美智子のいう「小さな幸せ」



金賞に輝いた3年5組の学級合唱